

新宿の拠点再整備方針の具体化について

第10回 新宿の拠点再整備検討委員会 (資料5「今後の進め方(案)」より抜粋)

拠点再整備方針	今後の進め方
方針1～3 (都市基盤) 【都街路・区基盤】	2019年12月の都市計画決定された内容の深度化とともに、駅ビルの建替え等の具体化に合わせて検討が必要な内容、今後段階的に都市計画に定めようとする施設の考え方など、関係者間で詳細の検討を進め、委員会に報告し、内容の確認を行う。
方針4～7 (空間・景観) 【都開企・区まち】	デザイン検討部会で検討を進め、委員会に報告し、内容の確認を行う。 必要に応じて、「デザインポリシー」の見直しを行う。
方針8 (都市機能) 【区まち・都開企】	駅ビルの建替え等の具体化に合わせて導入機能と方針8との整合について、関係者間で検討を進める。 適切な時期に委員会に報告し、内容の確認を行う。
方針9 (新技術等) 【都街路・事業者】	駅前広場の整備、駅ビルの建替え等の具体化に合わせて新技術の導入について、関係者間で検討を進める。 適切な時期に委員会に報告し、内容の確認を行う。
方針10 (エリアマネジメント等) 【事業者】	エリアマネジメントについて、事業者を主体に検討を進める。 適切な時期に委員会に報告し、内容の確認を行う。

第11回 新宿の拠点再整備検討委員会 (本日のまとめ)

資料番号	検討状況	今後の検討事項
資料2	「新宿の拠点再整備方針」の実現のため、西武新宿駅とJR・丸ノ内線との乗換経路を拡充する。 ⇒西武新宿駅とメトロプロムナード間の地下ネットワークを、通路として都市計画に位置付ける。	西武新宿駅とJR東口間のデッキネットワークの実現可能性について検討を進める。
資料3	デザイン検討部会の開催状況について報告する。 デザインポリシーの見直しについては、検討中である。	デザインポリシーの見直しについて検討・調整を進める。
資料4	(仮称)新宿駅西口地区開発事業の主な整備内容(都市機能)を報告する。	駅ビルの建替え等の具体化に合わせて整備内容を検討する。
資料5-1	西新宿地区における次世代モビリティ活用に向けた検討を令和3年度から進める。	次世代モビリティ導入に当たっての課題や対応方策の検討を進める。
資料5-2	(仮称)新宿駅西口地区開発事業の主な整備内容(エネルギー・災害対策)を報告する。	駅ビルの建替え等の具体化に合わせて整備内容を検討する。
資料6	エリアマネジメント準備会(仮)の設立に向けて、調整を進めている。	エリアマネジメント準備会(仮)を設立し、具体的な検討を進める。

【凡例】 都街路…東京都都市整備局都市基盤部街路計画課
 都開企…東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課
 区基盤…新宿区新宿駅周辺整備担当部新宿駅周辺基盤整備担当課
 区まち…新宿区新宿駅周辺整備担当部新宿駅周辺まちづくり担当課

土地区画整理事業や駅ビルの建替え等に係る工事調整については、土地区画整理施行者が事務局となり、別途調整を行っていく。
 工事調整のうち都市基盤や空間景観に関わることについては、委員会等を通じて、随時情報交換、議題の共有を行いながら調整していく。